



EvaWater エヴァウォーター

hypochlorous acid solution chemical formula: HClO

感染症対策 マニュアル

保育園・介護施設向け



手指衛生



環境清拭



嘔吐物・排泄物処理



空間衛生



目次

Contents

01	感染を広げないために	03
	BASICS	
02	手指衛生のタイミング	04-06
	HAND HYGIENE	
03	スタッフや厨房のマスクの消毒	07
	MASK HYGIENE	
04	正しい環境清拭と空間衛生の方法	08-10
	SURFACE & SPACE HYGIENE	
05	排泄物・嘔吐物処理の手順	11
	VOMIT & EXCRETA RESPONSE	
06	エヴァウォーターの希釈方法	12-13
	DILUTION GUIDE	

感染経路を知り、それぞれの対策を行いましょう

感染症は、さまざまな経路を通じて広がります。
感染経路を知り、それぞれに応じた対策を行うことが大切です。

【参考】厚生労働省・こども家庭庁
「保育所における感染症対策ガイドライン」
(2018年改訂版) など

主な感染経路

接触感染

手指や物を介して
病原体が体内に入る感染



手指・ドアノブ・手すり・玩具・
机・スイッチなど

飛沫感染

咳・くしゃみ・会話などで
飛ぶしぶきを吸い込む感染



咳・くしゃみ・会話・
近距離での接触など

空気感染

空気中に漂う病原体を
吸い込む感染



換気の悪い室内・飛沫が
乾燥して漂う環境など

経口感染

汚染された手や物を口にしたり、
汚染された食品を食べることで
体内に入る感染



便・嘔吐物・汚染された食品や
水、手指・物品など

感染経路を断つために

手指衛生



こまめに手を洗い、
手指を清潔に保ちます。

清掃・環境衛生



よく触れる場所や物を
清潔に保ちます。

換気



定期的に換気を行い、
空気を入れ替えます。

適切な汚物処理



便や嘔吐物は、正しい手順で
速やかに処理します。

日常の基本的な感染対策とあわせて、
エヴァウォーターを衛生管理に活用します。



このマニュアルの構成

1

感染経路を知り
対策の基本を
理解する

»

2

手指衛生の
タイミングと方法を
確認する

»

3

環境表面の
拭き取り方法を
実践する

»

4

嘔吐物処理の
手順を
身につける

»

5

空間(環境)衛生
管理を
行う

手指衛生のタイミング

手指からの持ち込み・拡散を防ぐために

使用温度

100～300mg/L



保育施設での場面

① 登園時・外遊びから戻った時



外からのウイルス・細菌の持ち込みを防ぎます。

② トイレ・おむつ交換・排泄介助の後



排泄物に含まれるウイルス・細菌の拡散を防ぎます。

③ 鼻水・唾液・嘔吐物などに触れた後



体液や嘔吐物を介した感染拡大を防ぎます。

④ 食事・おやつの前



食べ物を介した感染を防ぎます。

⑤ 厨房・調理・配膳の前



食品へのウイルス・細菌の持ち込みを防ぎます。



介護施設での場面

① 出勤・外出から戻った時



外からのウイルス・細菌の持ち込みを防ぎます。

② トイレ・排泄介助・おむつ交換の後



排泄物に含まれるウイルス・細菌の拡散を防ぎます。

③ 口腔ケア・唾液・嘔吐物などに触れた後



体液や嘔吐物を介した感染拡大を防ぎます。

④ 別の利用者のケアに移る前



利用者間の感染拡大を防ぎます。

⑤ 食事・食事介助の前



食べ物を介した感染を防ぎます。

⑥ 厨房・調理・配膳の前



食品へのウイルス・細菌の持ち込みを防ぎます。

手指を介した「持ち込み」と「拡散」を防ぐ



外からの持ち込み
(出勤・登園・外出など)



トイレ・排泄
(排泄物に含まれるウイルス・細菌)



手指
(汚れや病原体が付着)



人への感染
(スタッフ・利用者・園児など)



物・環境への感染
(おもちゃ・ドアノブ・手すりなど)



食事への感染
(食品・厨房・食事介助など)



エヴァウォーターで、こまめに手指衛生を行いましょう！

トイレ・厨房・持ち込みの3場面で手指衛生を徹底

感染症の多くは「トイレ」「厨房」「持ち込み」が原因になります。
それぞれの場面で、エヴァウォーターによる手指衛生を徹底しましょう。

1 トイレ・排泄

排泄物から感染が広がります



- ✓ トイレ使用後は必ず手洗い＋エヴァウォーターで手指衛生
- ✓ 排泄介助・おむつ交換の後には必ず手指衛生

トイレには必ずエヴァウォーターを設置

2 厨房・食事

食品への持ち込みを防ぎます



- ✓ 調理・配膳・食事介助の前は必ずエヴァウォーターで手指衛生
- ✓ 汚れが付着した場合は手洗い後、エヴァウォーターを使用

厨房・食事エリアにもエヴァウォーターを設置

3 持ち込み

外からの持ち込みを防ぎます



- ✓ 登園・来所時、出勤時にエヴァウォーターで手指衛生
- ✓ 外出・外遊びから戻った時にも手指衛生

玄関・職員入り口などの入り口にエヴァウォーターを設置

エヴァウォーターだから、安心して手指衛生ができます

アルコールが効きにくいウイルスにも配慮

嘔吐物・唾液・食事などに含まれる可能性のあるノロウイルスやロタウイルスは、アルコール消毒剤では効果がほとんど期待できません。



アルコール消毒剤との効果の違い（代表ウイルス）

ウイルス	アルコール消毒剤 (エタノール 70～80%)	エヴァウォーター (100～300mg/L)
ノロウイルス	効果が低い (効きにくい)	効果あり (高い不活化効果)
ロタウイルス	効果が低い (効きにくい)	効果あり (高い不活化効果)
一般細菌・ウイルス	効果あり	効果あり

※ 試験データは第三者機関による。

濡れた手でもそのまま使えます

手洗い後の濡れた手にも使用でき、すばやく除菌できます。



手洗い後の濡れた手にも使用できます



手指衛生の徹底が、感染症の発生と拡大を防ぎます。

エヴァウォーターを設置して、すべての人の安心・安全を守りましょう。



正しい手指衛生の方法

使用温度
100～300mg/L

2つの方法を正しく行い、清潔な手を保ちましょう

基本は「手洗い（石けんと流水）」と「エヴァウォーター」による手指衛生を、状況に応じて使い分けましょう。



① 手洗い（石けんと流水）

目に見える汚れがあるとき、排泄物・嘔吐物の処理後、食事やおやつの前などに行いましょう。

① 手のひら



手のひらを合わせて、よく泡立てて洗います。

② 手の甲



手の甲を伸ばすように洗います。

③ 指の間（側面）



指を組んで、指の間を洗います。

④ 親指・ねじり洗い



親指をねじるようにして、洗います。

⑤ 指先・爪の間



指先と爪の間を洗います。

⑥ 手首



手首も忘れずに洗います。

すすぎ



流水で十分にすすぎます。

※水を止めるときは手首や肘で止めましょう。
蛇口の形状によっては、ペーパータオルをかぶせて止めます。

ふき取り



清潔なペーパータオルや個人用タオルで水分をよくふき取ります。

※ふき取った後は、マスクや自分の顔、髪をさわらないようにしましょう。



② エヴァウォーターによる手指衛生

目に見える汚れがないとき、手洗いがすぐにできないとき、手洗い後の仕上げ（清潔保持として）などに行いましょう。

① 手のひらに吹きかける



エヴァウォーターを手のひらに適量（2～3プッシュ程度）吹きかけます。

② 手のひら



手のひら全体にすり込みます。

③ 手の甲



手の甲にのぼしてすり込みます。

④ 指の間（側面）



指を組んで、指の間・側面にすり込みます。

⑤ 親指・指先・爪の間



親指を包みこむように、指先・爪の間にすり込みます。

⑥ 手首



手首にもすり込みます。



拭き取りを行わなくて問題ありません



いつでも・どこでも
手軽に手指衛生ができます！

洗い残しが多い部分

- ・指先
- ・手のひらのしわ
- ・親指の付け根、ふくらみ
- ・爪と皮膚の間、甘皮の部分
- ・手首 など



ポイント

これらの部分は特に意識して洗い（すり込み）ましょう！



- ・手に汚れがあるときは、必ず石けんと流水で手洗いを行いましょう。
- ・手指衛生のタイミングを守ることが、感染症予防の基本です。
- ・手は、目・鼻・口に触れるため、きれいに保つことがとても重要です。



正しい手指衛生は、あなた自身と大切な人を守ります。



スタッフや厨房のマスクの消毒

使用濃度
100mg/L

使用後は必ず消毒し、常に清潔に保ちましょう

マスクは予防するためのものですが、そこにウイルスや細菌が付着します。
使用後は必ず消毒し、常に清潔に保ちましょう。

使い捨てマスクの場合

エヴァウォーターを全体に噴霧して、捨てましょう。



- ✓ マスクは口や鼻に近いものです。
- ✓ 使用後は必ず消毒し、清潔な状態を保ちましょう。

布マスクの場合

エヴァウォーター100mg/Lの液に
10分程度浸けて消毒します。



布マスクの消毒方法

- ① 洗面器やボウルにエヴァウォーター100mg/Lの液を用意します。
- ② マスクを液に浸けて、10分程度おきます。
- ③ 取り出して軽く水を切り、よく乾かしてから使用します。

※ 色落ちの心配のあるマスクは目立たない部分で確認してください。



マスクは毎日の衛生管理を徹底しましょう。
エヴァウォーターで、安心・清潔な環境を保ちましょう。

ウイルスや細菌は、手を介してさまざまな場所に広がります。

1日1回だけでなく、使用後や気づいたときにこまめに清拭しましょう。

よく触れる場所の例

これらの場所は、ウイルスや細菌が付着しやすいため、こまめな清拭を心がけましょう。

机・テーブル



食事や作業などで
頻繁に触れる場所

ドアノブ・ドア周辺



出入りの際に
よく触れる場所

手すり・壁面



移動時に触れる
手すりや壁の表面

トイレの便座・
ふた・レバー等

トイレ内の高頻度
接触部位

おもちゃ・遊具



子どもがよく触れる
おもちゃ・遊具

ベッド柵・
車椅子の肘掛け等

利用者が触れる
部分全般

清拭の基本ステップ

① 十分に噴霧



対象面がしっかり濡れるように、
エヴァウォーターを
噴霧します。

② 一方向に拭き取る



汚れを広げないように、
一方向に拭き取ります。

③ 汚れが残る場合は繰り返す



汚れや付着物が残る場合は、
再度噴霧し、繰り返し拭き取ります。

※ 特に拭き取りが必要のない場所では、拭き取りしなくて構いません。

汚れが付着した環境を想定した拭き取り試験結果

■ 洗浄力比較(第三者機関検証)

皮脂や食品汚れなどが付着した条件下でも、
高いウイルス除去効果を示しました。

試験条件

- ・ 擬似ウイルス汚染の拭き取り試験
- ・ 拭き取り方法：機械的拭き取り
- ・ 試験機関：三重大学生物資源学部 福崎智司 教授

80%エタノール

56.3～69.1%

除去

エヴァウォーター
(次亜塩素酸水)

99.9%

除去

汚れがある
環境でも
高い除去率！

清拭＋空間噴霧で、 施設全体を衛生管理

空間噴霧
50mg/L

接触感染・飛沫感染・空気感染の予防を支えます

こまめな清拭は重要ですが、人の手ですべての場所を毎回清拭するには限界があります。
エヴァウォーター50mg/Lの空間噴霧を組み合わせ、施設全体の衛生を保ちましょう。

清拭によるスポット衛生管理



ドアノブ



机・テーブル



手すり



椅子・肘掛け

→ よく触れる場所をこまめに清拭



+

エヴァウォーター50mg/Lの空間噴霧

空間噴霧することで、
空間全体の除菌はもちろん、
机やテーブル、手すりなどの
表面も同時に除菌します。



→ 清拭だけでは管理しきれない
一場所まで衛生管理

清拭できない時間も、 空間全体の衛生管理を。



こまめな清拭 ＋ エヴァウォーター50mg/Lの空間噴霧で、
施設全体を衛生的に保ちましょう。



接触感染の予防



飛沫感染の予防



空気感染の予防

空間噴霧の使用場所と運用方法

空間噴霧
50mg/L

人の多い場所・出入りする場所を中心に運用

エヴァウォーター50mg/Lの空間噴霧で、施設全体の衛生管理をサポートします。

人の多い場所や人の出入りする場所を中心に、状況に合わせて運用してください。

人の多い場所、人の出入りする場所をメインで行ってください



人の多い場所

人が集まる場所は、接触したり話したりする飛沫などがあるため、**集団リスクの低減**にもつながります。



人の出入りする場所・廊下

外部から持ち込まれる菌やウイルスの**リスクを予防**するために効果的です。

保育室・デイルーム／居室



玄関・受付



廊下・共用部



厨房・食事エリア



職員室



運用方法



日常管理（朝・昼・夜 各30分～1時間程度）

施設の利用状況に合わせて、朝・昼・夜を目安に空間噴霧します。



朝



昼



夜



必要に応じて長時間運用

感染症流行時・冬場など

状況に応じて噴霧時間を延長し、長時間の運用も可能です。



※ 空間噴霧は24時間噴霧し続ける必要はありません。

適切な処理で感染を広げないために

嘔吐物や排泄物にはウイルスや細菌が多く含まれています。

正しい手順で、すみやかに安全に処理を行いましょう。

- ① 汚染場所に人が近づかないように、大きく窓を開けるなどして換気します



周囲の人に近づかないように声をかけ、換気を行います。

- ② 使い捨て手袋とマスク、エプロンを着用します



処理者自身を守り、感染拡大を防ぎます。

- ③ 嘔吐物・排泄物は、使い捨てのペーパータオル等で外側から内側にむけて、静かに拭き取ります



飛び散りを防ぐため、静かに拭き取ります。

- ④ 使用したペーパータオル等はすぐにビニール袋に入れます



ビニール袋の口は開けたままにします。

- ⑤ 嘔吐物が付着した床とその周囲をペーパータオルで覆い、エヴァウォーター(300ppm)をひたひたになるまで吹きかけます。約1分後、外側から内側へ静かに拭き取り、汚れがなくなるまで繰り返します。



- ⑥ 使用したペーパータオルや手袋はエヴァウォーター(300ppm)をヒタヒタに染み込む程度に入れ除菌します



袋の中でしっかり浸し、ウイルスや細菌を除去します。

- ⑦ ビニール袋の口をしっかりとしばります



中の空気を抜き、しっかりと密閉します。

- ⑧ 処理後は手洗いとエヴァウォーターで手指消毒を行います



手指を介した感染拡大を防ぎます。

- ⑨ 処理後は十分に換気し、空間衛生管理としてエヴァウォーター(50ppm)を2時間程度噴霧します。



空間の除菌・消臭効果を高めます。

ポイント

- ✓ 嘔吐物は乾燥すると空気中に漂うため、乾燥する前に速やかに処理します。
- ✓ 処理中は、絶対に素手で触れないようにしましょう。
- ✓ 処理に使用したペーパータオルや手袋は、ビニール袋に入れて廃棄します。



廃棄方法

ビニール袋をしっかりと密閉し、一般ごみとして処理します。自治体の指示に従ってください。

エヴァウォーターの希釈方法

用途に合った濃度で、簡単・正しく使いましょう



原液 300ppm
10L・20L

通常の希釈方法

用途に合わせて、必要な量だけ作ってご使用ください。

1 400mLスプレー

清拭衛生に



300mg/L → 100mg/L
(3倍希釈)



水道水

約260mL

+



エヴァウォーター
(300ppm)

約140mL

合計 約400mL

2 1Lボトル

手指衛生に



300mg/L → 100mg/L
(3倍希釈)



水道水

約650mL

+



エヴァウォーター
(300ppm)

約350mL

合計 約1L

3 エヴァウォーター専用（モイスビニエライト） 加湿器（空間噴霧）

空間噴霧に



300mg/L → 50mg/L
(6倍希釈)

例：弱運転120mL/hで約8時間使用する場合



水道水

約830mL

+



エヴァウォーター
(300ppm)

約170mL

合計 約1Lで約8時間使用できます



加湿器は満タン作る必要はありません。
使用時間に合わせて、必要な量だけ希釈してご使用ください。

エヴァウォーターの希釈方法

用途に合った濃度で、簡単・正しく使いましょう



2Lペットボトルで簡単に希釈

2Lペットボトルにあらかじめ希釈の目印をつけておけば、次回から簡単に希釈できます。

100mg/L | 手指・清拭衛生用

300mg/L ▶ 100mg/L (3倍希釈)



水道水

約1,330mL

+



エヴァウォーター (300ppm)

約670mL

合計
約2L

※ 400mLで5本分、1Lで2本分希釈できるから便利

50mg/L | 加湿器・空間噴霧用

300mg/L ▶ 50mg/L (6倍希釈)



水道水

約1,670mL

+



エヴァウォーター (300ppm)

約330mL

合計
約2L

作り置きのポイント

- ✓ 直射日光を避け、できるだけ涼しい場所で保管してください。
- ✓ ペットボトルでの保管は行わないでください。



2Lで作る



必要な分を各容器へ